中主学区チュッピーフェア 地域学校協働活動

小・中学校コミュニティ・スクール

12 月 24 日（日）防災コミセン

今年度からコミュニティ・スクールが各学校に導入され、課題や地域連携の方法などが話し合われてきました。そこで、「地域学校協働活動として、子どもたちと学校の先生、地域住民が交流し、地域で何か活動できないか。」と話し合われ、小学校の学校運営協議会は「焼きそば」、中学校の学校運営協議会で「ぜんざい」をつくり、地域と交流を図ることとしました。

チュッピーコミュニティサークル（地域ボランティア）の中学生たちは、「ぜんざい」を作ったり、バザーの品を売ったりと活躍していました。多くの経験を積むことで自ら課題を見つけ学びを深めることができました。学校にとっては、地域住民の理解を得て、多様な人材の発見やつながりを作ることができました。学校を舞台に緩やかなネットワークが広がりました。

子どもたちを支えるだけでなく、地域住民のやりがい、ふれあうことの良さを感じるとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し地域の活性化にもつながるよう今後もコミュニティ・スクールを広く知っていただき地域で子どもたちを育てていこうと思っています。

子どもも大人も中主大好き！人と人をつなぐ　コミュニティ・スクール

中主小学校学校運営協議会で「焼きそば」づくり

中主中学校学校運営協議会で「ぜんざい」づくり

高校生のクレープ販売・地域・学校・みんなでもちつき